

中総体陸上大会



中総体球技・武道大会が終わってから、約2週間陸上大会に向けて、生徒と教職員が一体となり、練習に取り組みました。「出場種目で完走する！」を全体の目標にし、疲れや筋肉痛に耐えながら練習を重ねました。出場した全員が持てる力を存分に発揮し、自己ベストを連発しました。保護者をはじめたくさんの地域の方々等が応援に駆け付け、熱い声援を送っていただいたことが力になりました。ありがとうございました。

7月に諫早市で開催される県中総体には、3年生の「出井ちひろ」さんが、走り幅跳びで出場することになりました。県中総体での更なる記録更新を期待したいと思います。なお、記録につきましては別紙のとおりとなっています。

バレーボールの寄贈



本校を昭和43年3月に卒業された「山下睦生」様から、部活動に役立ててほしい

と、バレーボール（6個）の寄贈がありました。母校に対する熱い思いに敬意を表するとともに、日頃から生徒の頑張りを写真に収め、提供いただいていることに心から感謝いたします。

学校は、保護者や地域から支えられていることを生徒に感じとらせるとともに、学習や部活動に更に精進させ、地域の期待に応えられるよう全教職員で育てていきたいと思ひます。

教育週間について

6月10日（日）～16日（土）を「奥浦っ子の心を見つめる教育週間」に設定し、様々な取り組みを行いました。講話では、教育週間が始まるきっかけとなった事件や「いじめの認知」について学びました。陸上大会では、学校・家庭・地域が一体となり選手の応援を行い、気持ちを後押ししてくれる応援のパワーの凄さを経験しました。また、道徳の公開授業、空き缶回収、被爆体験講話、親子バレーは「命を大切に作る心や思いやりの心」の育成の一助となりました。

学校では、「命を大切に作る心」「思いやりの心」「あこがれや将来への志」の育成に引き続き取り組みます。保護者や地域の皆様には、今後とも学校教育の振興にご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

職場体験学習について

1、2年生は、26日（火）～28日（木）の3日間、職場体験学習を行います。職場体験学習では、「働くということはどういうことなのか」を理解させたり、「社会生活に必要なルールやマナーは何なのか」等を身に付けさせたりすることを目的としています。ご家庭でも、働くことの楽しさや喜び、どのような心構えが必要か、マナーとして何を身に付けた方が良いかなど、アドバイスをいただけたらと思ひます。